

令和5年度資金運用について（上半期）

◎資金運用の概要

運用方法等	<p>長期運用については、新たに受けた認定基準のもと構築したポートフォリオのもと、金融商品の選定を行っている。</p> <p>円貨建て運用については、満期の償還を迎えた金融商品（4億円）を日本国債での運用に切り替え、安全かつ流動性の高い債券での運用を行っている。</p> <p>外貨建ての運用については、急激な円安方向への動きに新規の債券等の購入を控え、引き続き状況を注視していくこととした。</p> <p>短期運用については、定期預金及び金銭信託にて運用した他、設定した外貨枠（上限12億円）の範囲内で主に為替系仕組預金で運用を行った。</p> <p>なお、短期での相場環境認識が難しい状況が続いたことから、為替系仕組預金での運用は1カ月未満、2億円程度に抑え、定期預金の運用が中心となっている。</p> <p>上記運用の結果、運用率については目安としている1日当たり平均額の7割程度を確保している。</p> <p>有価証券及び預金の受取利息等による運用収益等は、これまで金銭信託などで運用していた資金を、日本国債での運用に切り替えたこと等から、昨年度よりやや改善する見込みである。</p>
運用収益等	15,702千円（前年度：15,335千円）
運用率	69.08%（前年度：71.09%）

◎運用収益等の見込み（区分毎前年度比較）

区 分	1日当たりの 資金平均残額	運用収益 (見込)	平均利回り	運用率	備 考
有価証券	(1,087,374千円)	(12,713千円)	(1.169%)	(17.20%)	金銭信託含む
	1,055,384千円	14,767千円	1.399%	16.27%	
定期預金等	(3,406,802千円)	(2,547千円)	(0.075%)	(53.89%)	
	3,426,024千円	909千円	0.027%	52.81%	
小 計	(4,494,176千円)	(15,260千円)	(0.340%)	(71.09%)	
	4,481,408千円	15,676千円	0.350%	69.08%	
普通預金等	(1,827,709千円)	(75千円)	(0.004%)	(28.91%)	決済用無利息口座を除く
	2,005,638千円	26千円	0.001%	30.92%	
合 計	(6,321,885千円)	(15,335千円)	(0.243%)	(100.00%)	
	6,487,046千円	15,702千円	0.242%	100.00%	

※上段括弧書きは、前年度実績値